



基信との出会い

独立したばかりの頃、私の知り合いが最初に紹介して くれたのが基信さんでした。その際髙橋社長とお会 いすることになり、そのお人柄に魅力を感じたまし た。一時期一緒に仕事をした後、少し疎遠に。ところ があるとき髙橋社長より電話をいただき、再度お話し をして一緒に仕事をすることを決めました。当時基信 で働く多くの社員と私と年齢が近く、まだ経験の浅い 若い人たちが数多く入社していました。彼らの姿を見 て、私自身も建築はゼロからのスタートでしたので、 「一緒にやってみよう」という楽しみな気持ちが生ま れたことも決断理由の1つです。

髙橋社長の学品して

髙橋社長のカリスマ性です。どのようなことでもまず は社長自身がやってみるところなど、大変尊敬してい ます。

仕事に懸ける思い

電気工事を受け持つ会社は数ありますが、そのなかで も「SHAREにお願いしたい」と選ばれる存在になりた いと思っています。そのために、提案力や絶対的な安 心感などの「付加価値」を当社につけていきたいとい う思いがあります。これまで何千件もの電気工事に携 わってきましたので、その経験を活かした提案や対応 をしてまいります。

可知社長の

私は学生の頃からずっとラグビーを続けています。 今は私の子どもが所属するスクールで、子どもと同じ 小学2年と4年のコーチとしてラグビーを教えてい ます。ラグビーボールでサッカーをするなど、とにか く子どもたちが楽しく取り組める内容を心がけてお り、心身の成長に合わせて一緒に楽しみながら教え ています。

また、生き物を育てることも好きです。自宅では子ど もたちと一緒にメダカを飼うなどしていますが、じつ は今エビの養殖事業を検討中です。あるきっかけが あり自分たちで安心安全な食品を作ろうと思ったの ですが、たまたま仕事でエビの養殖場を訪れたのを 機に独学で学びました。

「育てる」ことは、人間にしろ動植物にしろ、こちらが 手をかけた分だけ応えてくれるところが楽しいところ です。

会社での様子

当社は10代から30代の若い12名のメンバーで、全 員が職人です。私は一人ひとりの「自立」を大切にし ています。自立することによって人は成長できると考 えているからです。それゆえ職場の雰囲気は「自由」。 技術的な教育はしますが、スキルを身につけたあと は各担当者の仕事スタイルに任せています。一人ひ とりが自分で考えて行動をすることで、「ヒト・モノ・カ ネ」というすべての経営資源を自己管理できるよう になってほしいという思いからです。たとえ私がいな くても会社を動かしていけるほどの力を、皆に身に つけてほしいと思っています。



KGHDタイムズ vol.16

2023.5.01発行







大学卒業後は親戚の電気工事会社に入社し、そこ で住宅や店舗に携わり経験を積みました。その後 結婚し子どもが生まれたのを機に、「独立して自分 の力で会社経営にチャレンジしてみたい」という思 いが生まれ、株式会社SHAREを立ち上げました。 家では4児のパパ。3歳、小学2年、4年、6年の 子どもがおり、友だちのような感覚で、同じ目線で 遊んだり、ときには喧嘩もしたりしながら楽しくと もに成長しています。

新築物件紹介 国内初となる2×4トラス工法と在来工法のハイブリット型を誕生さ せ、さらに補助金の取得も実現。その舞台となったのは、とある会社 様の本社倉庫でした。ハイブリット型の実現に欠かせなかったのは、 当社の2×4トラス工法の採用。木造でもコストを押さえた上で大空 間の非住宅建築を可能としました。 有限会社基信 六条事務所 課長 【お客様名】ヤマガタヤ産業株式会社 【現場名】ヤマガタヤ産業株式会社様本社倉庫現場:岐阜県羽島郡岐南町 萩野 佑弥さん 【工 期】2022年12月17日~12月30日(基礎工事の期間)

お客様のご依頼内容

補助金の取得可能な ハイブリット工法の実現

当社の2×4トラス工法と在来工法の両者を使用した いという声に応えるため、これらのハイブリット型工法 を実現すること、そして、この新技術で補助金「県産材需 要拡大施設等整備事業 新技術活用施設支援タイプ | の 取得を実現することが大きな目的でした。ねらいは、ト ラス工法を扱う当社と材木を扱うヤマガタヤ産業様の 双方にメリットをもたらす新しい事業展開です。この実 現の場となったのがヤマガタヤ産業様の本社倉庫でし た。

ご提案した 短工期かつ高精度を 実現する当社の基礎

当社のプレキャスト基礎アイランドベースを使用す ることで、坪数の大きな非住宅でも短い工期でかつ 精度の良い基礎を実現。そして、この基礎と躯体の セット販売を採用していただきました。工事は2月 末までの完成を希望されており、短い工期でしたが スピーディーな施工と納品で予定通り完成させまし た。補助金の申請については、ヤマガタヤ産業様の部 長様とともに何度も県木連に足を運び、ハイブリッ ト工法で取得が可能か何度も打ち合わせを重ねまし た。





| 今回のポイント!

大規模非住宅が木造でも 低コストで実現可能に!

最大のポイントは、鉄骨でしか成し得なかった大規模な 非住宅建築を、在来工法と当社の2×4トラス工法をハ イブリットさせることで木造でも可能にしたことです。 また、他社のトラス工法とのハイブリットでは、このよ うに坪数の大きな非住宅では多額の費用がともないま す。しかしながら当社のギャングネイルトラスを採用し たことで、コストを押さえた上でこのような大空間の建 築が可能となりました。さらには補助金の取得もできる ため、今後新社屋や自社倉庫等の企業案件での需要が見 込まれます。

これらに加えて、鉄骨と比べると工期が短く、減価償却 も短いことも魅力の1つです。鉄骨の減価償却は31年 ですが、木造は15年。毎年の減価償却を多く計上できる ため、キャッシュフローが有利となります。しかもメン テナンスがきちんとできていれば、木造でも耐久年数は 他の工法と遜色ありません。また、最終的に更地にして 土地を売却したいとなった際、木造は鉄骨と比べて解体 コストが安価なのです。

完成を迎えて

先駆者としての達成感と 今後への期待

補助金の取得については何度も打ち合わせを重ね時間が かかりましたが、最終的には補助金の取得も工期の遵守 も実現の上で完成に至り、お客様も安堵の思いだったか と思います。ただ、私たちにとってここからが新しい事業 展開の始まりです。早速4月15日に本社倉庫を使用した 非住宅フェアともなる展示会を開催し、それに向け現在 話を進めています。2×4トラス工法と在来工法のハイ ブリット工法という、日本では前例がなかったことを当 社が実現できた達成感と、これから新しい事業展開を実 行する期待感でいっぱいです。